

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年2月25日

北陸信越運輸局

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果 評価結果
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	
長野市公共交通活性化・再生協議会	長野市	中条線 中条支所～ 中条地区～ 中条支所	地区人口の減少に加え新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに利用者は減少している状況を共有し、案内チラシの配布など地域への利用促進の依頼をした。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された	C 令和5年度まで2,200人以上確保する目標に対し、令和3年度実績は1,617人であった。	地区人口の減少等により、利用者の減少に歯止めがかからなくなってきていることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに利用者が減少している。地域のニーズ調査を行い、運行内容の見直し及び利用促進策を検討する。	協議会における事業評価結果の③から⑥までについては自己評価のとおりであり、実績向上に向けて具体的な改善策について引き続き検討し、その実施について地域一体となって適切に進めていくとともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通のさらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待する。
長野市公共交通活性化・再生協議会	アルピコタクシー株式会社	篠ノ井共和線 川中島駅～ Aコープ・篠ノ井店～篠ノ井病院前	支所、地区役員等に利用状況等を説明するとともに、案内チラシの配布などの利用促進を依頼した。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された	C 令和5年度まで1,900人以上確保する目標に対し、令和3年度実績は1,598人であった。	地域のニーズを反映した運行内容とするため、支所や地区役員等と連携しながらルートの見直しを検討する。	協議会における事業評価結果の③及び④については自己評価のとおりである。 なお、⑤の目標・効果達成状況については、目標が達成されなかった理由について分析し、これを明らかにする必要がある。その上で、⑥の事業の今後の改善点については、目標が達成されなかった理由に対応した改善策及びその具体化について改めて検討し、その実施について地域一体となって適切に進めていくとともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通のさらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待する。

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果
長野市公共交通活性化・再生協議会	アルピコタクシー株式会社	安茂里線 安茂里駅～ 安茂里支所～ 長野ターミナル	支所、地区役員等に利用状況等を説明するとともに、案内チラシの配布などの利用促進を依頼した。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された	C 令和5年度まで3,700人以上確保する目標に対し、令和3年度実績は3,460人であった。	利用者を増加させ目標値を達成できるように、地区役員等と連携しながら利用促進を図る。	協議会における事業評価結果の③及び④については自己評価のとおりである。 なお、⑤の目標・効果達成状況については、目標が達成されなかった理由について分析し、これを明らかにする必要がある。その上で、⑥の事業の今後の改善点については、目標が達成されなかった理由に対応した改善策及びその具体化について改めて検討し、その実施について地域一体となって適切に進めていくとともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通のさらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待する。